# 被災地域情報化推進事業等の実施状況

## 1. 被災地域情報化推進事業等の概要

【平成23年度3次補正予算額】

- ◆ 被災地域情報化推進事業(情報通信技術利活用事業費補助金) 事業費:約100億円 補助金額:約33億円(補助率:1/3)
- ◆ 原子力災害避難住民等交流事業費補助金(ICT地域のきずな再生・強化事業別枠) 事業費:約12億円 補助金額:約4億円(補助率:1/3)

### 【平成24年度予算額】

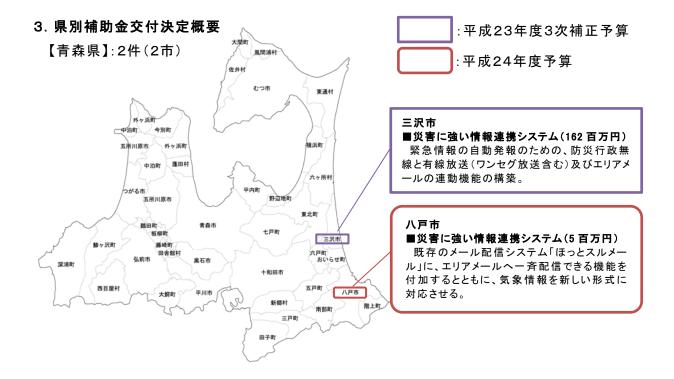
◆ 被災地域情報化推進事業(情報通信技術利活用事業費補助金) 事業費:約135億円 補助金額:約45億円(補助率:1/3)

## 【地方財政措置】

震災復興特別交付税で全額措置(実質的に地方負担は生じない)

## 2. 事業別補助金交付決定状況(平成24年度予算は申請受付中・・・順次交付決定予定)

事業名	青森県	岩手県	宮城県	福島県	合計
ア. 東北地域医療情報連携基盤整備事業					
			1件(1県)		1件(1県)
イ. ICT地域のきずな再生・強化事業					
		3件(3市)	1件(1町)	6件(7市町村)	10件(11市町村)
ウ. 被災地就労履歴管理システム構築事業費補助事業(平成23年度3次補正予算のみ)					
				1件(1市)	1件(1市)
エ. 被災地域ブロードバンド基盤整備事業					
流失地域の高台移転等と併せ実施するため、現在は交付決定実績なし					
オ. スマートグリッド通信インタフェース導入事業(平成23年度3次補正予算のみ)					
			1件(1市)	1件(1市)	2件(2市)
カ. 災害に強い情報連携システム構築事業 (無線NWは平成23年度3次補正予算のみ)					
	2件(2市)	2件(2市町)	2件(2市町)	1件(1県)	7件(7県市町)
キ. 自治体クラウド導入事業(平成23年度3次補正予算のみ)					
		2件(4市町村)	3件(3町)	4件(4市町村)	9件(11市町村)



## 【岩手県】:7件(7市町村) 軽米町 九戸村 、野田村 八幡平市 葛巻町 普代村~ 岩手町 田野畑村 油沢村 盛岡市 宮古市 矢巾町 كمم 花巻市 大槌町、 西和賀町 釜石市 北上市 金ヶ崎町 住田町 大船渡市 奥州市 陸前高田市 平泉町 藤沢町

#### 葛巻町

#### ■災害に強い情報連携システム(386 百万円)

CATV、屋外・宅内告知端末、エリアメール、エリアワンセグ等への一括配信機能及び断線リスクの高い地域でのWi-Fi環境の構築。

### 大槌町、野田村、普代村

## ■自治体クラウド(688 百万円)

基幹系・内部系システムを、3町村共同でクラウドへ移行。

#### 宮古市

#### ■ICT 地域のきずな再生・強化(190 百万円)

行政情報等を配信するため、現在運用している臨時災害放送局を発展させ、コミュニティ FM の開局に必要な設備を構築。

#### 釜石市

#### ■自治体クラウド(123 百万円)

基幹系システムをクラウドへ移行するとともに、自庁舎内と 遠隔地にバックアップ環境を構築。

#### ■ICT 地域のきずな再生・強化(57 百万円)

仮設住宅で生活する避難住民等に対し、行政情報や 地域情報等を配信するために必要となる伝送路設備を 整備

#### 大船渡市

#### ■災害に強い情報連携システム(278 百万円)

地域SNSを活用した災害関連情報集約・配信機能及び地域WiMAX網の構築。

#### ■ICT 地域のきずな再生・強化(76 百万円)

コミュニティ FM を開設し、行政情報等を配信するシステムを構築。

## 【宮城県】:8件(1県6市町)

#### 宮城県

#### ■東北メディカルメガバンク(1,177 百万円)

石巻医療圏、気仙沼医療圏において患者・住民の医療・健康情報を安全かつ円滑に記録・蓄積・共有するための医療情報連携基盤等を構築。

## 色麻町

#### ■自治体クラウド(19 百万円)

基幹系システムをクラウドへ移行するとともに、自庁舎内にバック アップ環境を構築。

### ■災害に強い情報連携システム(182 百万円)

エリアメール、IP告知、アンドロイドアプリを活用した災害関連情報集約・配信機能及び町内無線LAN環境(WiMAX)の構築。

#### 涌谷町

## ■自治体クラウド(59 百万円)

基幹系システムをクラウドへ移行するとともに、自庁舎内にバックアップ環境を構築。

#### 石巻市

## ■災害に強い情報連携システム(707 百万円)

市内災害関連情報の一元管理機能、エリアメール等を活用した情報配信機能及び市内無線LAN環境の構築。

#### 七ヶ浜町

#### ■自治体クラウド(12 百万円)

基幹系システムをクラウドへ移行するとともに、自庁舎内にバック アップ環境を構築。

## ■スマートク・リット・通信インタフェース(2,419 百万円)

復興公営住宅(4棟・176世帯)の HEMS(家庭エネルギー管理システム)や太陽光発電装置などを遠隔から一括管理するシステム等を導入。

#### ■ICT地域のきずな再生・強化(33 百万円)

町内7か所の小学校に放射線測定装置等を整備し、町内における放射線モニタリングを実施し、測定結果を住民に提供。



## (4) 福島県 13件(1県12市町村)

#### 福島県

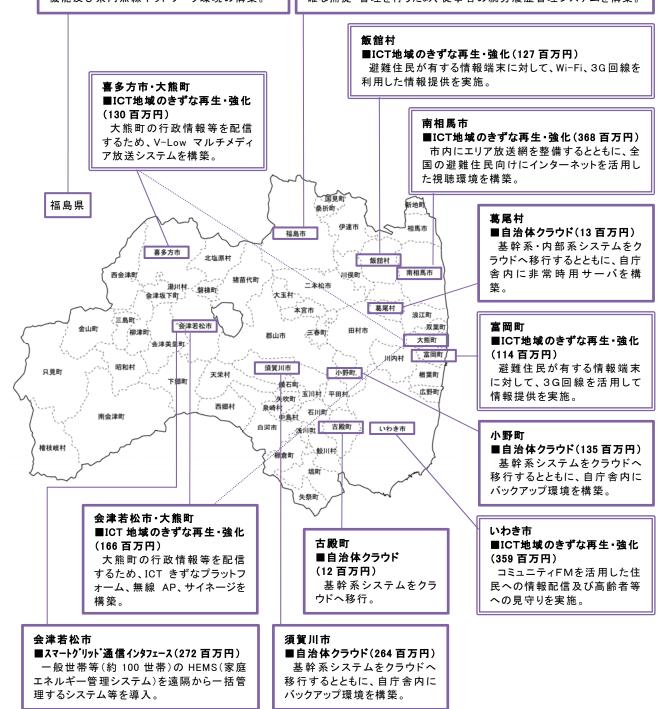
## ■災害に強い情報連携システム(361 百万円)

県下市町村災害関連情報の一元管理配信機能及び県内無線ネットワーク環境の構築。

#### 福島市

#### ■被災地就労履歴管理システム(114 百万円)

被災地における除染業務に係る安全衛生の確保や就労履歴の正確な捕捉・管理を行うため、従事者の就労履歴管理システムを構築。



※ 二重線 は、原子力災害避難住民等交流事業費補助金による交付決定団体